

## 教養教育における外国語系科目的履修について

### 1. 各学部・学科における外国語卒業要件単位数

富山大学の教養教育では、「英語」と「英語以外の5つの外国語」（以下、「初修外国語」という）を開講しています。

各学部・学科において、修得しなければならない「英語」並びに「初修外国語」の単位数の内訳は、下表のとおりです。

卒業要件単位数

学部・学科	英語 (国際:必修)	初修外国語等 (国際:選択)
人文学部、経済学部	4 単位	4 単位
教育学部、医学部医学科、薬学部	4 単位	2 単位
理学部、医学部看護学科、工学部、芸術文化学部、都市デザイン学部	4 単位*	1 単位 (多言語世界入門又は初修外国語から選択)

\*工学部外国人留学生は、指定された日本語の科目を必修とする。

### 2. 「英語」の履修について

英語は、いずれの学部も4科目（第1～2ターム：基盤英語Ⅰ・E S P I、第3～4ターム：基盤英語Ⅱ・E S P II）必修です。月曜～水曜の1・2限に、指定されたクラスで履修します。

4科目のうちE S P II以外の3科目は、大学入学共通テストの英語の成績を活用した習熟度別クラスです。大学入学共通テストを課していない入試区分の合格者及び大学入学共通テストで英語を受験しなかつた方（中国語等の英語以外の言語を受験した者を含む）には、本学が作成したクラス分けテストを受験し、その成績を基にクラス分けされます。クラス分けテストの詳細は、別途お知らせします。

クラスの詳細については、入学後のオリエンテーションでお知らせします。

### 3. 初修外国語の履修について

初修外国語は、各学部の卒業要件単位を満たすよう修得します。月曜・火曜の3・4限に、指定されたクラスで履修します。クラスの詳細については、入学後のオリエンテーションでお知らせします。

#### (1) 言語の選択

##### ■全学生共通

- ① 原則として、高校などで学修経験のある言語、或いはその言語圏で長期間の生活経験のある場合などは、選択することができません。
- ② 外国人留学生は、ドイツ語、フランス語、中国語、朝鮮語、ロシア語、日本語から言語を選択することができます。

ただし、母語は選択できません。例えば、中国語圏出身者は、中国語を除く5言語から初修外国語を選択してください。また、日本語を母語とする学生は、たとえ外国人留学生であっても日本語を選択することはできません。

- ③ 初修外国語については、個別タームのみでの履修はできず、必ず連続タームにわたって履修する必要があります。

##### 【卒業要件単位を超えて修得した単位の取り扱い】

経済学部を除き、選択科目として卒業要件単位に含めることができます。

## ■人文学部、経済学部

入学手続の際に、ドイツ語、フランス語、中国語、朝鮮語、ロシア語、日本語（外国人留学生のみ履修可能）の中から1言語を選択します。希望した言語を4単位（第1～2タームの半年で2科目、第3～4タームの半年で2科目）履修登録します。

なお、人文学部では、1つの言語で4単位修得する必要があり、選択した言語から変更することはできません。一方、経済学部では言語の変更が認められているため、例えば第3タームから異なる言語を学ぶことも可能です。ただし、「多言語世界入門」を指定の4単位に含めることはできません。言語の変更方法は、第3～4タームの履修登録の際（9月初旬）に案内します。

### 履修方法

言語等	履修する学期・科目	
全言語共通 4単位	第1～2ターム	基礎I、コミュニケーションI
	第3～4ターム	基礎II、コミュニケーションII

※個別の言語で4単位を修得したうえで、追加で「多言語世界入門」（第2ターム、1単位）

を履修することは可能です。

※初修外国語は2ターム連続で1単位の科目です（第1～2ターム、第3～4ターム）。単一のタームでの履修はできません。

## ■教育学部、医学部医学科、薬学部

入学手続の際に、学修したい言語と修得したい単位数に応じたコースを選択します。2単位コースと4単位コースのいずれにするかは、ご自身の興味に応じて選んでいただいて構いません。

卒業要件が2単位に指定されている学部・学科（教育、医学科、薬）の方は、「2単位コース」又は「4単位コース」から選択できます。ただし、1つの言語で2単位修得する必要があります。

※2単位コースのうち、ドイツ語・中国語の基礎コースを選択した場合、第1～2タームは基礎Iのみの履修となりますので、ご注意ください。

### 履修方法

言語等	履修する学期・科目	
初修外国語 2単位コース ドイツ語 2単位（入門） 中国語 2単位（入門） フランス語 2単位 朝鮮語 2単位 ロシア語 2単位 日本語 2単位	第1～2ターム	基礎I、コミュニケーションI
	第3～4ターム	なし
	※「日本語」は外国人留学生のみ履修可能	
ドイツ語 2単位（基礎） 中国語 2単位（基礎）	第1～2ターム	基礎I
	第3～4ターム	基礎II
初修外国語 4単位コース 全言語共通 4単位	第1～2ターム	基礎I、コミュニケーションI
	第3～4ターム	基礎II、コミュニケーションII

※言語で2単位以上を修得したうえで、追加で「多言語世界入門」（第2ターム、1単位）を履修することは可能です。

※初修外国語は2ターム連続で1単位の科目です（第1～2ターム、第3～4ターム）。単一のタームでの履修はできません。

## ■理学部、工学部、都市デザイン学部、医学部看護学科、芸術文化学部

「多言語世界入門」（第2ターム、1単位）のみを履修することで要件を満たすことができます。ただし、希望する場合は、「多言語世界入門」の代替として、学修したい言語（ドイツ語、フランス語、中国語、朝鮮語、ロシア語、日本語（外国人留学生のみ履修可能））を履修することも可能です（「多言語世界入門」と初修外国語を並行して履修することもできます）。この場合、ご自身の興味に応じて、コースとして2単位コースないし4単位コースを履修するか、1単位のみを履修するか決めることができます。しかし、1単位のみを履修する場合は言語により「基礎I」や「コミュニケーションI」の対象科目の指定が異なる点にご注意ください（履修方法の表を参照）。なお、初修外国語での履修を選択した場合、2ターム連続（第1～2ターム）の履修となり單一タームでの履修はできません。

履修方法

言語等	履修する学期・科目
多言語世界入門 1単位	第2ターム
初修外国語 1単位のみ ドイツ語基礎I 1単位 中國語基礎I 1単位 中国語コミュニケーションI 1単位 フランス語基礎I 1単位 朝鮮語基礎I 1単位 朝鮮語コミュニケーションI 1単位 ロシア語基礎I 1単位 日本語 1単位	第1～2ターム 第1～2ターム 基礎I或いはコミュニケーションI ※中国語と朝鮮語は、コミュニケーションIのみで履修可能です。 ※「日本語」は外国人留学生のみ履修可能
初修外国語 2単位コース ドイツ語 2単位（入門） 中國語 2単位（入門） フランス語 2単位 朝鮮語 2単位 ロシア語 2単位 日本語 2単位	第1～2ターム 基礎I, コミュニケーションI 第3～4ターム なし ※「日本語」は外国人留学生のみ履修可能
ドイツ語 2単位（基礎） 中國語 2単位（基礎）	第1～2ターム 基礎I 第3～4ターム 基礎II
初修外国語 4単位コース 全言語共通 4単位	※ターム毎に基礎、コミュニケーションが登録されます。 第1～2ターム 基礎I, コミュニケーションI 第3～4ターム 基礎II, コミュニケーションII

※「多言語世界入門」と言語の両方を履修することも可能です。

※初修外国語は2ターム連続で1単位の科目です（第1～2ターム、第3～4ターム）。單一のタームでの履修はできません。

### (2) 各言語の詳細

各言語の特色をまとめた資料を以下のサイトに掲載します（令和8年1月掲載予定）。よく確認したうえで言語を選択してください。

○2026（令和8）年度入学予定の皆様へ

<https://www.isc.u-toyama.ac.jp/language/>



### (3) 申請方法

履修を希望する言語等の申請は、入学手続システムにより受け付けます。第1希望から第2希望まで選択し、入力してください。

基本的には第1希望どおり履修できますが、申請の結果、希望が著しく偏った場合、調整を行うことがあります。履修する言語等がどちらになるかは、入学後のオリエンテーションでお知らせします。

なお、履修する言語等を変更したい場合は、3月27日（金）までに教養教育支援室に申し出してください。

(4) よくある質問

Q 1 勉強しやすい言語や、単位の取りやすい言語など、お薦めの言語はありますか。

A 1 学生によって得手不得手があり、一概には言えません。それよりも、本人が興味を持って学修できる言語を選ぶことをお薦めします。その方が積極的に学修することができ、結果として単位が修得しやすくなると考えます。

Q 2 卒業要件に1単位として指定されている学部（理・看・工・芸・都）に入学します。何を履修した方が良いでしょうか。

A 2 卒業要件に1単位として指定されている場合、必ずしも初修外国語を履修する必要はありません。国際（選択）の1単位用開講科目「多言語世界入門」（第2ターム）をその場合は履修して下さい。個別言語に関心がある場合は、初修外国語（第1～2ターム）を積極的に履修してください。第1～2タームで初修外国語を履修しつつ、第2タームで「多言語世界入門」を履修することも可能です。

Q 3 1単位指定の学部の学生です。初修外国語で1単位分を履修する際に2ターム続けて（第1～2ターム）ではなく、第1タームに「基礎I」と「コミュニケーションI」の2つを履修し、合わせて1単位とすることができますか。

A 3 できません。2ターム連続で開講される1単位科目については個別タームで単位を出すことはありません。連続で学修して1単位が認められます。

Q 4 1単位指定の学部の学生です。1単位分を履修する場合、多言語世界入門と初修外国語両方をひとまず登録しておいて後からどちらかを取り消すことはできますか。

A 4 可能です。入学後、履修登録期間と修正期間が設けられており、その際に取り消すことができます。手続きの詳細は、教養教育オリエンテーションで説明します。

Q 5 ドイツ語・中国語の2単位（入門）と2単位（基礎）の違いは何ですか。

A 5 いずれも2科目2単位修得することは共通していますが、授業の受け方が異なります。「入門」は第1～2タームの半年で2科目週2回授業を受けるコースで、「基礎」は、第1～4タームの通年で各1科目週1回授業を受けるコースです。（P. 2 履修方法 参照）

#### 4. 大学以外の教育施設における学修（英検等）による単位認定について

英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、朝鮮語においては、英検等の資格試験の成績を本学の教養教育科目の履修とみなし、単位を修得することができます。

単位認定を希望する場合は、入学後、所属する学部の教務担当窓口（医学部・薬学部・芸術文化学部は教務担当窓口または教養教育支援室）に申し出てください。

問い合わせ先

学務課教養教育支援室（五福キャンパス共通教育棟1F）

TEL : 076-445-6031

E-mail : info-kyoyo@adm.u-toyama.ac.jp